

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センターたより



【病院HP 放射線科】

放射線科

- ▶ 新診療科部長就任のご挨拶
- ▶ 対象疾患のご案内



放射線科 診療科部長

山本 晃

やまもと あきら



ご挨拶

このたび放射線科部長を拝命いたしました、山本晃と申します。

当科では、画像診断、IVR治療、核医学治療のそれぞれの分野において、専門の医師が協力しながら診療にあたっています。

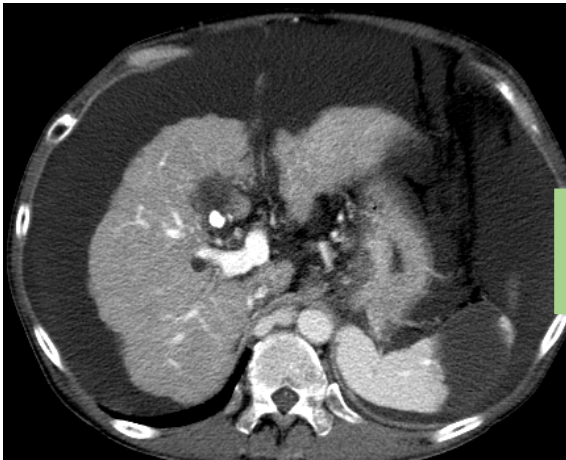
画像診断では、高い診断力をもって患者様の正確な診断に努めております。IVR治療では、国内有数の治療実績を有する肝がんに対するTACE、門脈圧亢進症に対するTIPS（経頸静脈的肝内門脈大循環シャント）、胃静脈瘤や肝性脳症に対するBRTO、肺がんや腎がんに対するRFA、大動脈瘤に対するEVAR（ステントグラフト内挿術）など、多彩で高度な治療を行っています。さらに核医学分野では、PET/CTなどによる診断に加え、甲状腺がんに対する放射性ヨード治療や、最新のPRRT（ペプチド受容体放射性核種療法）にも対応しております。

今後も患者さん一人ひとりに寄り添い、安心して治療を受けていただける診療科を目指して努めてまいります。

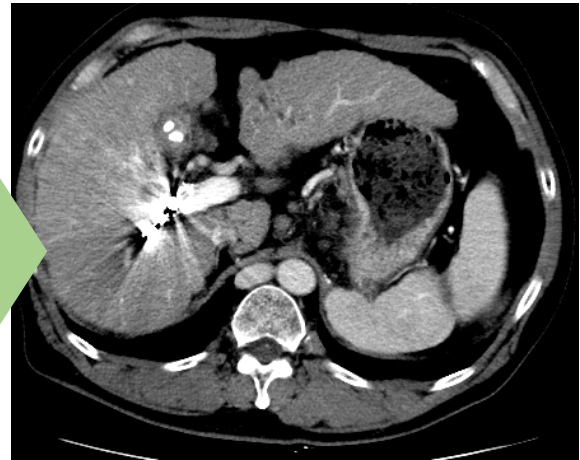
難治性腹水や食道・胃静脈瘤に対するTIPS

門脈圧亢進症に対するTIPS（経頸静脈的肝内門脈大循環シャント）が、6月1日より保険適用となりました。

当科では、本邦で初めてTIPS治療を開始して以来、国内有数の症例数を有しております。難治性腹水に対しては、TIPSに加え、デンバーシャント造設術も行っており、患者様の状態に応じて適切な治療法を選択しています。難治性腹水の患者様がおられましたら、繰り返し腹水穿刺排液を行う前に、できるだけ早期に放射線科へご紹介いただければ幸いです。また、各種静脈瘤に対してもTIPSは非常に有効な治療法です。内視鏡治療後にも再発が認められる場合には、TIPSの適応についてぜひご相談ください。



難治性腹水



腹水完全消失

肝性脳症に対するシャント塞栓術

当科では、シャントに起因する肝性脳症に対して、これまで積極的に塞栓術を行ってまいりました。頻回の肝性脳症により救急搬送を余儀なくされていた患者様が、治療後には元気に10km散歩できるようになるなど、劇的な改善が得られることもあります。

また、シャント性肝性脳症では、早期からの介入が良好な治療成績につながります。シャントの有無がはっきりしない場合や、治療適応の判断が難しい肝性脳症の患者様につきましても、迷われることなく、ぜひ一度当科へご紹介ください。

対象疾患

肝細胞癌 腹部大動脈瘤 子宮筋腫 転移性肝癌 内臓動脈瘤 肺癌 難治性腹水
動静脈奇形 転移性肺癌 胃静脈瘤 バッドキアリ症候群 転移性骨腫瘍 猪瀬型肝性脳症
(門脈大循環短絡) 上・下大静脈症候群 末梢動脈閉塞性疾患 深部静脈血栓症
下肢静脈瘤 多発性嚢胞腎

当院の放射線科は、病院地下1階の放射線科外来にて診療を行っております。
上記疾患に対しては、直接放射線科への紹介をしていただければ幸いです。

※ご予約をお取りいただくとスムーズにご案内可能です

外来診察担当表 (2026年6月1日現在)

月	火	水	木	金
	中野 真理子	影山 健		山本 晃
	初診／再診	初診／再診		初診／再診

▶ 診察予約申し込みについては、**地域医療連絡室**までご連絡ください。

TEL 06-6645-2877 / FAX 06-6646-6215

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）午前9時00分～午後7時00分



骨・内分泌内科

内分泌、電解質、骨代謝、尿酸疾患を中心に診療しています

1. 副腎腫瘍(エコー・CT検査など) ⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

腹部エコー・CT検査で、副腎腫瘍を指摘されることが増えています

- 原発性アルドステロン症 ●クッシング症候群
- 褐色細胞腫 ●アンドロゲン産生腫瘍 など



2. 高血圧の原因は? ⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

- 重症の高血圧 ●若年発症の高血圧 ●難治性高血圧 など
- 二次性高血圧(原発性アルドステロン症・クッシング症候群など)の精査・治療を行います。



3. 低ナトリウム血症 ⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

心不全・肝硬変以外にも ●副腎機能低下症 ●SIADH
が低ナトリウム血症の原因となります。

Na < 135mEq/L

4. 代謝性骨疾患 ⇒ 今西医師(火曜日・木曜日)

骨軟化症、くる病(成人)、骨Paget病等の代謝性骨疾患の診断と治療を行います。



5. 高・低カルシウム血症 低カリウム血症

⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

6. 低血糖

⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

7. 下垂体疾患・甲状腺疾患

⇒ 初診担当医へ(月～金曜日)

8. 尿酸・痛風疾患

⇒ 蔵城医師(水曜日・木曜日)

当科のQRコード(HP)



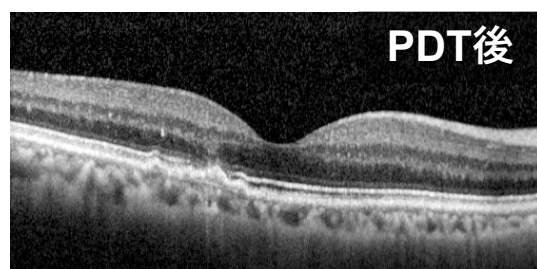
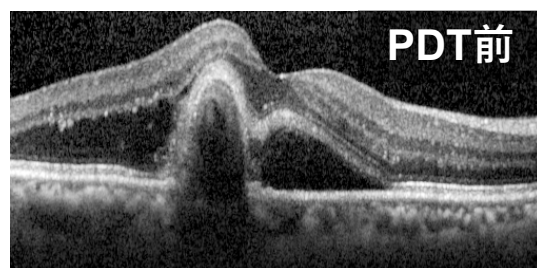
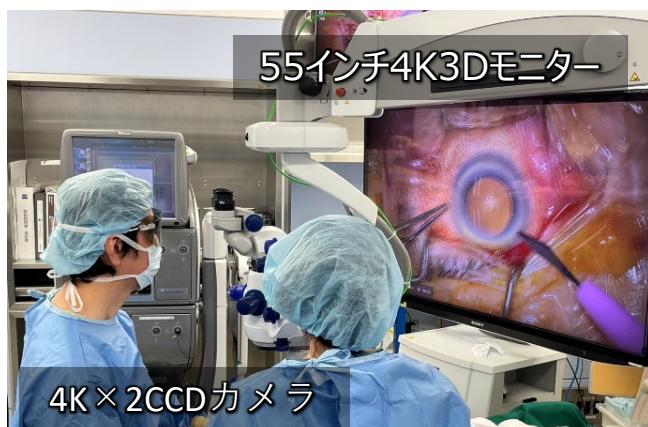
最善な治療を提供できるように尽力いたします。お気軽にご紹介ください。

眼科

眼科では眼球・眼窩やその関連疾患に対して最新治療を行っています。

網膜硝子体疾患のレーザー治療

眼底疾患では、加齢黄斑変性に対する光線力学的療法（PDT）や、その他黄斑疾患に対するレーザー治療を積極的に導入し、治療の低侵襲化や負担の軽減に対する取り組みに力を入れています。



眼科手術治療

手術は特に力を入れている分野であり最新のデジタル顕微鏡を用いた3Dヘッドアップサージャリーを用いて種々の疾患へ適用しています。



その他、各種疾患に対応しています。お困りでしたら、お気軽にご相談ください。

主な対象疾患

- 加齢黄斑変性症
- 糖尿病網膜症
- 黄斑円孔
- 黄斑前膜
- 網膜静脈閉塞症
- 網膜動脈閉塞症
- 網膜変性症
- ぶどう膜炎
- 眼窩疾患
- 眼腫瘍
- 緑内障
- 視神経炎
- 白内障
- 斜視・弱視
- 眼感染症
- 角膜疾患

次回診療科紹介

肝胆脾外科・放射線治療科



をご紹介します。

Face to Faceの会

今回は **令和8年7月4日（土）** に開催します。

地域医療連絡室のご案内

■医療機関からの患者さんの受診予約

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）
午前9時～午後7時

TEL：06-6645-2877 / FAX：06-6646-6215

■予約方法

診察予約申込書（診療情報提供書）を作成のうえ、**FAXでお申し込み**下さい。

医療連携登録医の方は**Web予約も可能**です。

詳しくは、下記の当院ホームページ（地域医療連絡室）をご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」欄および「診療情報提供書」はできる限り詳しくご記載ください。

検査データ等がある場合は、併せてFAXにてお送りください。

■地域医療連絡室URL・QRコード

https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html





公共交通機関をご利用の場合

大阪メトロ 御堂筋線「天王寺駅」西改札 ⑭番出口（徒歩 約7分）
 大阪メトロ 谷町線「天王寺駅」南西・南東改札 ⑭番出口方面（徒歩 約9分）
 大阪メトロ 御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」東改札②番出口（徒歩 約8分）
 JR西日本「天王寺駅」中央改札口（徒歩 約9分）
 近畿日本鉄道南大阪線「大阪阿部野橋駅」西改札口（徒歩 約9分）
 阪堺電気軌道上町線「天王寺駅前」⑭番出口（徒歩 約7分）
 大阪シティバス「大阪公立大学医学部附属病院」下車すぐ

駐車場

駐車料金	60分 300円	当日最大料金1,500円
------	----------	--------------

駐車場の台数には限りがあり大変混雑します。なるべく公共交通機関をご利用下さい。
 営業時間：午前8時～午後8時（入出庫は営業時間内をお願いします）
 駐車可能台数：268台

〒545-8586
 大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7
 大阪公立大学医学部附属病院
 TEL：06-6645-2121（代表）
 TEL：06-6645-2857（患者支援課）
初診受付時間：8時45分～10時30分
休診日：土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3

病院ホームページ



地域医療連携室

